



報道機関 各位

記者発表資料

令和元年10月25日（金）

問い合わせ先

- ・ 地域経済活性化拠点に関すること

経済局 商工観光部 経済政策課

課長：吉田

担当：関口、木元

電話：829-1362

内線：4569

- ・ 食肉中央卸売市場に関すること

経済局 農業政策部 食肉中央卸売市場

場長：塚越

担当：桜井、草間

電話：644-2929

「(仮称) 農業及び食の流通・観光産業拠点」の整備について事業決定しました

食肉中央卸売市場の移転再整備と地域のにぎわいを創出する地域経済活性化拠点を一体的に整備する「(仮称) 農業及び食の流通・観光産業拠点」の整備について、事業決定しました。

1 名称 (仮称) 農業及び食の流通・観光産業拠点

2 概要 別紙のとおり

さいたま市食肉中央卸売市場及び地域経済活性化拠点について

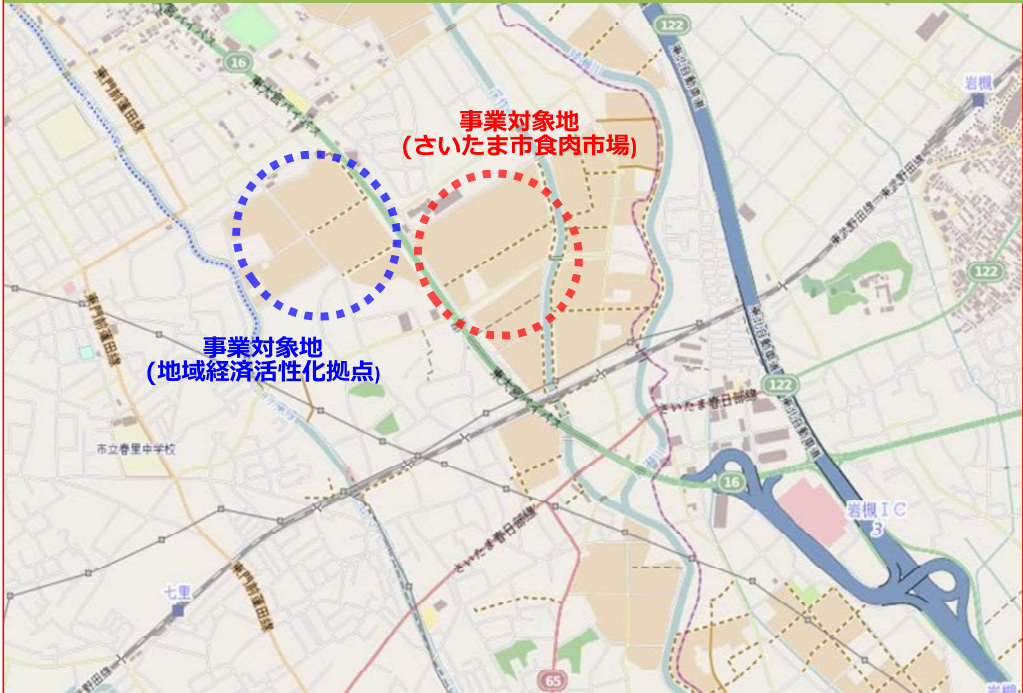
1 これまでの検討結果

- **食肉中央卸売市場・と畜場**
 - ・ **食肉中央卸売市場・と畜場の今後のあり方**として、機能停止できない現状や国の見解等から、「**現地在再整備**」及び「**廃止**」は困難であり、「**移転再整備**」が望ましい
- **地域経済活性化拠点**
 - ・ 今後も本市が経済成長を成し遂げていくため、地域自らが主体的に地域発展を目指し、本市経済の活性化を図る新たな事業展開として「**地域経済活性化拠点**」を検討



- (仮称) 農業及び食の流通・観光産業拠点として一体的整備検討**
- ・ 市場、活性化拠点のコンセプトにおいて、食のアピールや地産地消等共通するものがある。
 - ・ 流通の場と消費の場が一体的に整備されることにより相乗効果を上げることが期待できる。

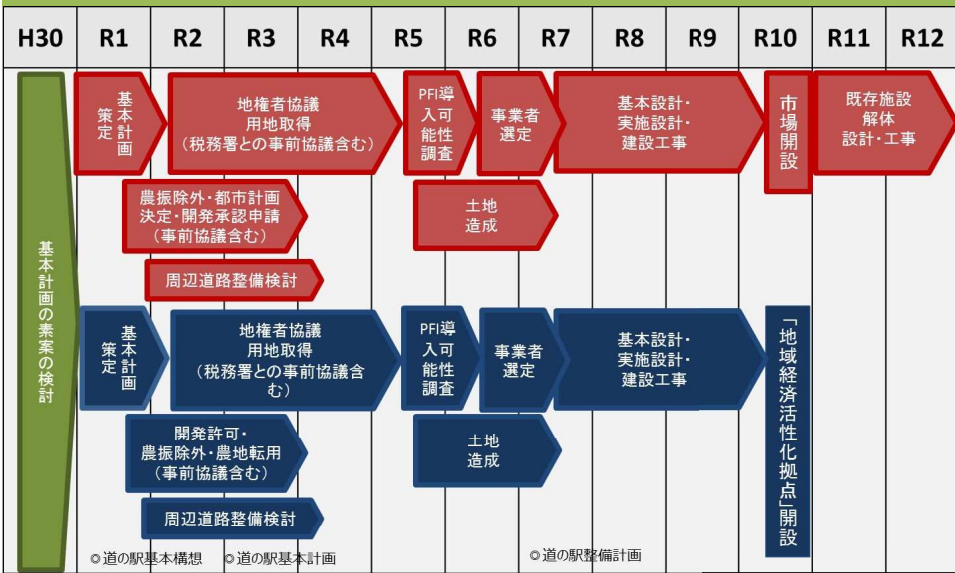
2 事業対象地（見沼区宮ヶ谷塔2丁目、4丁目）



3 施設概要

項目	食肉中央卸売市場・と畜場	地域経済活性化拠点
整備場所	見沼区宮ヶ谷塔2丁目 (約49,000㎡)	見沼区宮ヶ谷塔4丁目 (約49,000㎡)
機能・規模	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一次加工と二次加工が可能 ・ 汚水の堆肥化施設の設置 ・ HACCP等対応の高度衛生管理 ・ 延床面積：約23,000㎡ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 物販、飲食、防災、キッズスペース、ガレリア、多目的交流スペース、休憩施設、駐車場、情報発信機能 延床面積：約5,000㎡
整備費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 約220億円 (用地取得費、施設整備費等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 約55億円 (用地取得費、施設整備費等)
整備・運営手法	公設公営を前提に検討 (PFI (BTO)、DBO)	公設民営を前提に検討 (PFI (BTO)、DBO)
収支見通し	<ul style="list-style-type: none"> 【収益的収支見通し】 ・ 移転再整備後、黒字化が見込める 【資本的収支見通し】 ・ 起債を20年後に償還終了し、それ以降は黒字化が見込める 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者数 約94.6万人/年 客単価 約1,600円/人 ・ 収支約140,000千円 (減価償却費を除く) (現時点の想定)
その他	対米・対EU輸出認定施設を目指す	道の駅登録を目指す
今後の検討方針	外部有識者や関係機関等の意見を聴取し、基本計画を策定する	

4 スケジュール



※ 機能、規模、スケジュール等は現時点での想定であり、今後の事業進捗により変更となる可能性があります。